

第 2 回

但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会

議 事 概 要

事 項	第2回 但馬（円山川等）地域 総合治水推進協議会	出席者	委 員：14名 傍 聴：4名
日 時	平成27年2月6日（金） 13：30～15：00	場 所	兵庫県豊岡総合庁舎 4階 401会議室
内 容	1. 開 会 (1) 開会あいさつ (2) 委員紹介 2. 議 事 (1) 第1回但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会及び第1回ワーキングでの意見とその対応について (2) 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案）の検討 4. その他（連絡事項） 5. 閉 会		
資 料	資料1 議事次第、出席者名簿、配席図 資料2 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案） 資料2-1 原案の概要について 資料2-2 モデル地区における取組について 資料2-3 先導的取組について 資料3 推進計画策定スケジュール 参考資料1 第1回但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会 議事概要 参考資料2 但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会第1回ワーキング 議事概要 参考資料3 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案）の概要		

1. 開 会

1. 1 開会あいさつ

道上会長よりあいさつを行った。

1. 2 委員紹介

事務局より委員の紹介を行った。

2. 議 事

2. 1 但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案）について

事務局は資料2-1により、但馬（円山川等）地域総合治水推進計画（原案）の概要について説明を行った。また、第1回協議会と第1回ワーキングでの意見とその対応についても説明を行った。

2. 2 モデル地区における取組について

事務局は資料2-2により、但馬（円山川等）地域総合治水推進計画でのモデル地区における取組について説明を行った。

2. 3 先導的取組について

事務局は資料2-3により、但馬（円山川等）地域総合治水推進計画における先導的取組について説明を行った。

2. 4 質疑応答

続いて、質疑応答に入った。主な意見は、下記のとおり。

- ・ 河川整備計画の計画期間は20年から30年であるが、総合治水推進計画の期間は2014（平成26）年度から概ね10年とされており、総合治水推進計画の期間中に河川整備が終了するというイメージを持たれないか憂慮する。（国委員）
- ・ 原案に河川整備計画の期間等を明記するよう調整する。（事務局）
- ・ 原案P4-1には、各河川整備計画に位置付けられた整備内容のうち、「本計画期間内に実施可能な整備を着実に実施する」旨を記載しており、全ての整備内容を10年で行うものではないことはここから読み取ることは可能である。（県関係課室）
- ・ 原案5章の「学校・公園、その他大規模公共施設」の箇所数一覧表の数値が現状と整合していないと思われる。（市町委員）
- ・ 再確認し正確な数字を記載する。（事務局）
- ・ 内訳を調べて誤りの無いようにして頂きたい。（会長）
- ・ 「校園庭の芝生化」とは、もともとどのような状況の校園庭を芝生化することにより、どのような効果が期待できるのか。（国委員）
- ・ 土の校園庭を芝生化することで、雨水の浸透や芝による吸い込みによる、幾らかの流出抑制効果があるということから記載している。（事務局）
- ・ 第一の目的は、子どもの遊び場の改良であると思われるが、流出抑制となるかどうかはわかりにくいところがある。（会長）
- ・ 芝生化すると、草の部分3cm、根の部分3cmの空間に水を貯めこむということで、幾らか水を抱えることができるのではないかとと思われるが実証値はない。（市町関係課室）
- ・ モデル地区となっている香住谷川では、支川森谷川流域において500m²以上の開発行為を行う場合には調整池の設置を義務付けており、既に4、5件の実績がある。（市町関係課室）
- ・ モデル地区の考え方や具体的な数字が出てきて計画を引き締めたという意味ではとてもよかった。市としても、費用負担の相談等もしなければならないが、ぜひ一緒にやらせて頂きたい。（市町委員）
- ・ 大変心強いご支援を頂いた。新しい試みとして関心を引くと思われるので、ぜひ協

調して進めていただきたい。（会長）

- ・ 岸田川の先導的取組マップの指している位置について、ある程度正確な位置へのプロットをお願いしたい。（市町委員）
- ・ 立ノ原ポンプ場も正確ではない。（市町委員）
- ・ もう一度確認して正しい位置に落とすようにする。（事務局）

- ・ 先導的取組には、もう出来上がっているものもあると思うが、概ね10年くらいでこれらをきちっとやっていきたいということか。あるいはそれをさらに広げてみる、ここに書いてあることは10年くらいで達成しようということか。（会長）
- ・ モデル地区については普及・啓発にも活用したいので、早期に整備していきたい。先導的な取組のうち、既に実施しているものは地域全体へ周知を図り、取組を拡大するきっかけにできたら、と考えている。推進計画策定以降もフォローアップの中で、先導的な取組が増えたり、モデル地区が増えたりすることも考えられる。（事務局）

- ・ 森林整備及び保全について、鹿害による山の荒廃が増加し、大きな問題となっている。総合治水に入るかどうかはわからないが、但馬らしい総合治水となると、獣害対策も盛り込んでおく方がいいのではないか。このままでは、植生もなくなり土砂流出が激しくなる。（市町委員）
- ・ 農林関係部局と表現方法について検討したい。（事務局）

- ・ 推進協議会、ワーキングにてさまざまな意見をいただき、立派な計画原案ができつつある。本日指摘のあった点の反映など、微修正の確認については会長に一任いただき計画案としたい。（会長）

3. 今後のスケジュール

事務局より今後のスケジュール（パブリックコメントの実施、原案の修正の流れ）について説明を行った。

4. その他（連絡事項）

事務局より、以下の3点について事務連絡を行った。

- i 議事要旨を作成するので、各委員には確認をお願いしたい。
- ii 県のホームページに、推進協議会の情報を掲載していく。

5. 閉 会

第2回 但馬（円山川等）地域総合治水推進協議会
出席者一覧

(順不同、敬称略)

区分	氏名	主な役職	出欠
学識経験者	道上 正規	鳥取大学名誉教授	出席
国土交通省	和佐 喜平	豊岡河川国道事務所長	出席
兵庫県	岩根 正	但馬県民局長	出席
市 町	中貝 宗治	豊岡市長	出席
	広瀬 栄	養父市長	出席
	多次 勝昭	朝来市長	出席
	浜上 勇人	香美町長	出席
	岡本 英樹	新温泉町長	代理出席 小西
県 民	中嶋 洋二郎	豊岡市区長連合会 会長	出席
	高木 俊雄	養父市区長会 会長	出席
	太田垣 總一郎	朝来市連合区長会 会長	出席
	藤原 進之助	香美町連合自治会 会長	欠席
	西岡 安雄	新温泉町自治連合会 会長	出席
	岩崎 夏雄	兵庫県防災士会豊岡ブロック 事務長	出席
	小西 勝市	兵庫県土地改良事業団体連合会豊岡支部 支部長	出席

議事録確定署名人

会長：鳥取大学名誉教授

道上 正規

但馬県民局長

岩根 正